

③ 資金・収支計画書

事業費概算書(初期投資)

(単位:百万円、税込み)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|------------------|----|----|
| (1)建設費 計 | 0 | |
| 設計・監理費 | | |
| 客室建築工事費 | | |
| 付帯施設工事費 | | |
| その他関連工事費 | | |
| 什器・備品購入費 | | |
| その他費用 | | |
| 工事期間中金利 | | |
| (2)開業までのその他の支出 計 | 0 | |
| 人件費 | | |
| 外注費/業務委託料 | | |
| 販売促進費 | | |
| 通信費 | | |
| 旅費交通費 | | |
| リース料 | | |
| 消耗品費 | | |
| 賃料 | | |
| 光熱水費 | | |
| 損害保険料 | | |
| 雑費 | | |
| 合計(=総事業費) | 0 | |

※適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「事業費概算書」は、営業開始までの必要な資金額を計上し、

「資金調達計画書」でその資金需要の調達内訳を記入してください。

資金調達計画書(初期投資)

(単位:百万円、税込み)

| 項目 | 金額 | 調達先 | 備考 |
|------------|----|-----|----|
| (1)出資金/増資 | 0 | | |
| (2)自己資金 | 0 | | |
| (3)借入金・社債等 | 0 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | 0 | | |

※適宜必要な項目があれば追加・修正し、わかりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「借入金・社債等」は、調達先ごとに記入するものとし、「備考欄」には、金利(固定・変動)、返済方法(元金均等、元利均等等)、償還年限などを記入してください。

③ 資金・収支計画書

※改修工事中断中の7～9階を、10階～17階の開業後に工事する場合は、7～9階分の初期投資費用(2期工事分)をこの資料に記載してください

事業費概算書(初期投資(2期工事分))

(単位:百万円、税込み)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|-------------|----|----|
| (1)建設費 計 | 0 | |
| 設計・監理費 | | |
| 客室建築工事費 | | |
| 付帯施設工事費 | | |
| その他関連工事費 | | |
| 什器・備品購入費 | | |
| その他費用 | | |
| 工事期間中金利 | | |
| (2)その他の支出 計 | 0 | |
| 合計(=総事業費) | 0 | |

※適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「事業費概算書」は、営業開始までの必要な資金額を計上し、

「資金調達計画書」でその資金需要の調達内訳を記入してください。

資金調達計画書(初期投資(2期工事分))

(単位:百万円、税込み)

| 項目 | 金額 | 調達先 | 備考 |
|------------|----|-----|----|
| (1)出資金/増資 | 0 | | |
| (2)自己資金 | 0 | | |
| (3)借入金・社債等 | 0 | | |
| 合計 | 0 | | |

※適宜必要な項目があれば追加・修正し、わかりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「借入金・社債等」は、調達先ごとに記入するものとし、「備考欄」には、金利(固定・変動)、返済方法(元金均等、元利均等等)、償還年限などを記入してください。

③ 資金・収支計画書

※運営委託方式の場合は、実際のホテル運営会社が作成すること

1. 収入計画(事業開始3年目)

(単位:百万円 消費税抜き)

| 項目 | 金額 | 積算根拠 |
|------|----|------|
| 客室売上 | | |
| 料飲売上 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 計 | 0 | |

※ 必要に応じて項目を記載してください。

※ 損益計算書の項目と合致させてください。

3. 再投資(初期投資以外)

(単位:百万円 消費税込み)

| 項目 | 金額 | 積算根拠 |
|-------|----|------|
| 大規模修繕 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 計 | 0 | |

※ 事業期間中に再投資を計画している場合は、内容をわかりやすく記入してください。

※ 原状回復費用を除いて作成してください。

2. 支出計画(事業開始3年目)

(単位:百万円 消費税抜き)

| 項目 | 金額 | 積算根拠 |
|---------|----|------|
| 人件費 | 0 | |
| 福利厚生費 | 0 | |
| 外注費 | 0 | |
| 販売促進費 | 0 | |
| 支払手数料 | 0 | |
| 通信費 | 0 | |
| 旅費交通費 | 0 | |
| リース料 | 0 | |
| 消耗品費 | 0 | |
| 施設維持修繕費 | 0 | |
| 賃料 | 0 | |
| 減価償却費 | 0 | |
| 光熱水費 | 0 | |
| 損害保険料 | 0 | |
| 雜費 | 0 | |
| 計 | 0 | |

※ 必要に応じて項目を記載してください。

※ 損益計算書の項目と合致させてください。

③ 資金・収支計画書

※提案の契約期間に応じて作成してください。

※運営委託方式の場合は、実際のホテル運営会社が作成すること

※原状回復費用を除いて作成すること

1. 損益計算書

※ 適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

2. 資金収支(キャッシュフロー)

※ 適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。